

横井弁護士さん

論点が違ってきてます

書き間違えや多少の間違いはあると思いますよ

皆さん素人なんだからその辺はかんべんしてやってよ

だれも野口真紀が自分で自己破産申請したと思ってませんよ

疑っているのは横井さんが言うところの破産申し立てをした敵対する債権者と野口真紀とがグルになってと、要するに作り上げた債権者破産になつていませんかということです
ずいぶんとこの部分に拘っているようですが

白倉さんがこの点は読者も受け止めてくれと言つてますが第三者から破産を申し立てられるってよっぽどのことでしょう

そういう人だから今までの代々木の債権のことや南青山URのこと、六本木湖雲寺みたいなことをしているから皆さん怒っているわけとして

稼いでいるんならこれから分割でも返しますとかきちんと誠意をもつて話し合えばこんなことにはならないでしょ

東証マザーズに上場しているフルスピードからギルドコーポレーションをM&Aした当時のことを良く思い出してくださいよ。

債務保証してもらってたのに飛ばしたでしょ。フルスピードの親会社のフリービットにまで迷惑をかけて。この時のあなたの態度はどうだったんですか？

当時のフリービットが提出した臨時報告書によると貸付金が約1億6000万、債務保証額が5億8000万で合計7億4000万もの負債があるようですね。

もしかするとこのフルスピードが破産を申し立てたのかもしれない。

とはいえる、破産申立人が野口真紀とグルであると疑つてます

これだけ稼いでいるのにどうして破産？と考えるのは当然ではないでしょうか

南青山の案件では12億円もの手数料を受け取っていますよね。

十分負債を支払えますよね。それを支払わずに麻布台パークハウスの購入資金にしませんでしたか？支払いたくなかったとしか思えないんですよね。

そう考えると、野口真紀は潤沢な手数料が入った。でもフルスピードには負債が残っている。支払いたくないので誰か債権者とグルになって破産を申し立ててもらった。麻布台パークハウスはどうしても債権者に取られたくなかったので担保設定した。

辻褄が合うんですよね。

この点は、破産申立人を開示してくれれば直ぐにわかるることではないでしょうか。

横井さん、そこまで破産に拘るのであれば開示してください。

それから本人は昨年末に破産しているのは認識ありますよね
それなのに今年の1月に本人が宅建業の免許の更新をしているのはどうしてですか
破産と免許更新は関係ありあませんって言いますが意味が分からないですよ
事実無根といいますが横井さんのいう事実無根とはこのことだけですか
代々木も六本木も南青山も全部事実無根なんですか

もう一度聞きますね
南青山の案件で刑事告訴されてませんか
代々木の債権も譲渡されてませんか
差押行為もしていませんか

書きだすときりがないんですが、これが事実でないとしたら謝ります

横井さん 事実だったらどうしますか

どうしても破産のことだけに拘っているようですが、破産に関しても代理人は「あると法律事務所」ですよね
どうして横井さんが弁護するんですか

素人ながらにお聞きしますが
教えてください

麻布台パークハウス404号室の債務者のCWCとはどういう関係でしょうか
説明してください
破産申立てがなされた後に急に担保設定するとは
しかも債務者はCWCですよね。ここに登場する王俊彦さんは上海電力の関係者ではないでしょうか。日本で相当手広く太陽光発電を行っているようですが。
差し押さえ逃れか債権者逃れ、財産隠しによく使われる手口ですね。